

budget 2020

予算

189億7千万円で まちづくり

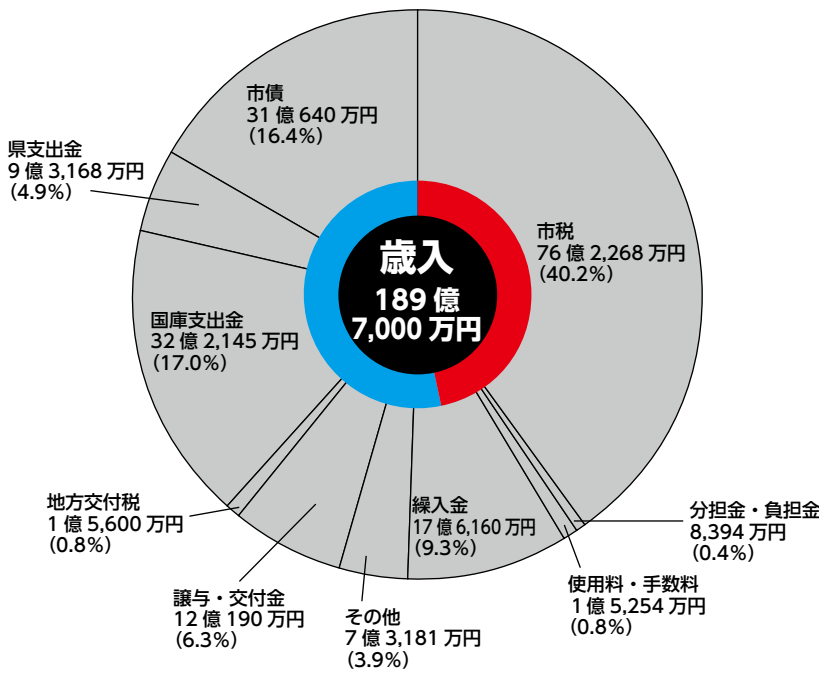
一般会計当初予算前年度比
20億6千万円の増

皆さんの暮らしをより良くするために、市は計画的に事業を実施します。また、それに伴い必要なお金を「一般会計」から支出しています。どんなことにお金を使うのか、当初予算を解説します。

一般会計予算は、前年度と比較して20億6千万円増額となりました。これは、浜岡中学校や新学校給食センターの建設といった予算規模の大きな事業が重なったことが要因です。

歳入は、市税に若干の増収が期待できるものの、国からの普通交付税の減収などにより非常に厳しい財政状況となることが見込まれます。そのため、大型事業に対しては、市債（国などからの借り入れ）の発行や基金（貯金）の取り崩しによって財源を措置し事業を展開します。基金の取り崩しは、下記グラフの繰入金に区分されています。

■ 自主財源 103億5,257万円
■ 依存財源 86億1,744万円



用語解説

〔歳入〕

▼自主財源：市税、分担金および負担金、使用料、手数料など自主的に収入する財源

▼依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、市債など自主財源以外の財源

▼市税：納められる税金

▼分担金・負担金：特定事業の受益者に負担してもらうお金

▼使用料・手数料：施設使用料など

▼繰入金：各種基金の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

▼地方譲与税：市道の面積などに応じて国から譲与されるお金

▼地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体の一般財源として配分するお金

▼国庫・県支出金：特定の目的のために、国や県から支給されるお金

▼市債：国や銀行などからの借入金

〔歳出〕

▼人件費：報酬や給与など

▼扶助費：高齢者、児童や心身障害者などに対する援助金

▼公債費：借入金の返済金

▼物件費：事業や管理の委託料、備品購入などの経費

▼維持補修費：道路や公共施設の修繕に必要な経費

▼補助費等：団体などに対して行政上の目的で支払う経費。補助金、負担金、交付金など

▼出資金・貸与金：関係する各種団体への出資、奨学生などへの貸し付け

▼積立金：財源変動に備えて積み立てる経費

▼繰出金：一般、特別会計、基金との間で相互に資金運用するための経費